

鼻粘膜レーザー治療

鼻粘膜レーザー治療とは？

鼻の病的粘膜をレーザーで焼灼して処置することで、鼻のアレルギー症状をおさえる治療です。

期待できる効果

- ・鼻粘膜を収縮させ、鼻づまりを和らげます。
- ・鼻粘膜を変性させる事により、くしゃみ、鼻水を改善させる効果もあります。
- ・効果は個人差はありますが半年～2年くらいです。

適応となる方

- ・鼻炎症状（くしゃみ、鼻水、鼻づまり）のうち、鼻づまりの症状が強い方
- ・慢性鼻炎やアレルギー性鼻炎など、一年中症状のある方
- ・薬の効果があまり得られない方
- ・花粉飛散シーズン中の症状がひどくて辛い方
- ・妊娠を予定している方や授乳中の方、お薬が飲めない方



費用

3割負担の場合、両鼻約10,000円です。

注意点

- ・血液をサラサラにする薬を内服しているなどで血が止まりにくい方や循環器疾患をお持ちの方は、医師へ相談してください。
- ・手術後2～3週間は鼻粘膜のむくみが生じたり、かさぶたができる事で鼻づまりの症状が強く出ますが、徐々に改善していきます。
- ・治療後1ヶ月は、週1回の頻度で通院していただきます。
- ・花粉症の方は、花粉飛散時期を避けて実施します。
- ・鼻中隔（左右の鼻を隔てる軟骨）の曲がり強い方は、器械が鼻の奥まで入らず十分にレーザーを照射できない可能性があります。
- ・治療当日は、血行が良くなるような行動（激しい運動、飲酒、入浴等）はお控え下さい。

治療の流れ



問診・診察

鼻粘膜レーザー治療の適応が
診察にて医師が判断します。

日時の決定



治療の日にちを決定します。
正午くらいから開始します。

手術当日

麻酔

- ・麻酔液と止血剤が染み込んだ綿を片鼻に数枚ずつ挿入し、鼻粘膜の麻酔を行います。
- ・麻酔時間は15分～20分くらいです。
- ・麻酔中は診察室前の椅子で待機していただきます。



この綿を鼻に挿入
します。

内視鏡で鼻粘膜を確認しながら
治療を行います！

レーザー治療実施

- ・麻酔終了後、鼻に細いパイプ型の機械で鼻粘膜を、レーザーで焼灼していきます。



- ・時間は両鼻10分ほどです。
- ・出血はほとんどありませんが、焼灼された鼻粘膜の治りをよくするために鼻に特殊な綿を挿入して終了となります。



1週間後に再診していただき、
鼻粘膜の状態を確認させていただきます。